



SII

学校だより

小豆沢学びのエリア《志村二小・志村四小・志村二中》



校訓：まじめ

令和8年3月2日

校長 山口 敦 No. 1 4

「馬が合う」

校長 山口 敦

生徒会では、いじめ撲滅運動の取組の1つとして、全校生徒から桜の花びらに「いじめ撲滅」のメッセージを書いてもらい、満開の桜の木を作成しました。いじめを無くすために、いじめから友達を守るためにどのような行動をするのか、それぞれの言葉で書かれています。これからは「いじめは、絶対に許されない行為である」意識を持ち続けることが大切です。

書かれたメッセージを一つ一つ見ていくと、「仲間」というキーワードが多く書かれています。

中学校生活が楽しくなる条件は、いじめがないことはもちろん、居場所があることや授業が楽しい、行事が盛り上がる、部活動が充実している、など多くの要因があります。その中でも、私が考える大きな要因は、人間関係が良好であることだと思います。

私たちは、学校生活を含め誰もが幸せな人生を送りたいと願っています。「幸せな人生を送るにはどうしたらよいか。」この問いに対してアメリカのハーバード大学が、長きにわたり研究調査を行いました。それによると、幸せな人生に必要なものは、富や名声を得ることではなく、「身近な人との間に、よりよい人間関係があること」でした。友人の人数は関係なく、たった一人でも心から信頼できる人がいるかどうか重要だということも分かったそうです。

思春期の悩みとして、昔も今も変わらず挙げられるのが「人間関係」です。この時期の皆さんは、自分と友達との「違い」を強く意識し、自分と違った友達との良好な人間関係を作ることが難しいと言われています。違いを受け入れることができないために、安心できる違いの少ない「似た者同士」のグループが自然と作られていきます。

しかし、その安心できるグループの中でさえ「違い」や「異質」を感じてしまったらどうでしょう。「信じられない」とか「裏切られた」と思うことも少なくないと思います。あるいは、安心できるグループの一員で居続けるために、無理にその「違い」や「異質」に自分を合わせてしまう事もあるにではないでしょうか。どちらにせよ、「人間関係」は難しく、悩みの種になるものなのです。

みんなと仲良くする、ということは現実的には難しいことです。気が合う人もいれば、そうでない人もいます。「馬が合う」という言葉があります。気が合うということですが、皆さんは、クラスに「馬が合う」人はどれくらいいますか。逆に「馬が合わない」人はどれくらいいますか。

学校という場所は、たまたま、一緒になったクラスメートと、1年を共に過ごすところです。だから、

「馬が合わない」と感じる相手が1人や2人はいることが普通です。

自分の周りに馬が合う友だちがいる一方で、馬が合わない相手とも、授業や行事、部活動で行動を共にしなければならない、ということになります。その場合、気遣いやストレス、衝突を生むことにもなります。

皆と友達にならなければならないというわけではありません。むしろ、学校という場では「馬が合わない」相手もいることが大切です。気が合わない人との付き合い方を知っているかどうか、みなさんの幸せな生活を築く鍵になります。

それでは、より良い人間関係づくりとはどういうことか。それは、自分と合わない人でも攻撃や無視をしないこと。例え合わなくても、必要なときはしっかりコミュニケーションをとって、協力し合うこと。また、自分の言動を客観的に見て、いやな思いをさせているかもしれないと思ったときは、反省して人に優しくすることです。

学校は、様々な活動を通して学び合いながら成長し、よりよい人間関係を作る場であると考えます。授業では、生徒たちが主体的に課題や人と関わり対話し、それによって自分の考えを広げたり深めたりすることをめざしています。また、係活動や委員会活動では、友達と協力しながら、よりよい活動へと取り組んでいきます。さらに、運動会や文化発表会などの行事では、自分たちの成長を実感するとともに、自分は必要とされているという自己有用感を高めることができます。

これらの教育活動が、豊かな人間関係を築くための経験になっていきます。より良い人間関係づくりにゴールはありません。学校は、たくさんの個性に出会い、互いの個性を認め合い、相手の立場に立って考え、支え合っていく、一緒に行動していく、そんな「人間関係力」を育むところです。

これからの人生を皆さんに「幸せ」に過ごしてほしいと願っています。そのためには、ある程度のお金と学力は必要です。しかし、もっとも大切なのは、当たり前すぎて見えなくなっているありふれた「幸せ」を感じるができる感性をもてるかどうかです。「あたたかな家族がいること」「理解し合える友人がいること」など、私たちの日常の当たり前前の「幸せ」を大切にしてください。「幸せは、探すものではなく、気づくもの」です。



文化発表会 展示の部



2月13日(金)14日(土)に、文化発表会展示の部が行われました。

各学年が授業や学校行事で制作した作品、文化系部活動の活動報告が展示されました。授業作品では、絵画や工芸、書道作品などが並び、それぞれの作品を鑑賞するよい機会でした。また、総合的な学習の時間や校外学習・修学旅行・移動教室で制作した物が紹介され、生徒の成果が感じられました。どの作品も、授業や部活動で熱心に取り組んだ成果が表れた、個性あふれるものでした。

今までの自分の経験や学習と重ね合わせながら真剣に作品鑑賞する姿が見られました。異学年の作品を鑑賞することができる貴重な機会でした。今回の鑑賞で得たものを、これからの自身の学習に生かしてほしいです。

いじめ撲滅運動

生徒会が、「いじめ撲滅運動」を企画し、全校生徒に呼びかけました。

ねらいは、生徒がいじめに対して主体的に考えることを通して、いじめをなくす・許さない、という雰囲気をつくること。また、身近ないじめに関心を深めることでいじめを絶対に許さない態度の育成を図ることをねらいとしています。

生徒会役員が中心となり、全校生徒から桜の花びらに書いてもらったメッセージを模造紙にまとめ、満開の桜となるようにイメージしてあります。全校生徒の目に付く場所に掲示することにより共有しています



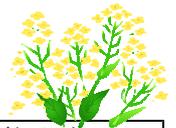
放課後学習教室



学年末考査に向け、希望した生徒は放課後図書室に集まり、学習に励んでいました。先生や支援員さんに教えてもらったり、友達同士で教え合ったり、一人で黙々と取り組んだり、皆、真剣に取り組んでいました。どの教科も試験範囲が広く、覚えることもたくさんあって大変ですが、それぞれの目標に向かってしっかり準備をしていました。

活躍する志二中生！

■サッカー関東トレセンキャンプU-13
代表選出 7-2 Wくん



【3月の主な予定】

3月	2月	朝礼／都立高校合格発表
	9月	生徒朝礼／9年生を送る会
	10月	学びのエリアあいさつ運動～12日
	12月	8年生進路講演会
	13日	9年生スポーツ大会
	17日	卒業式予行
	18日	9年生給食終
	19日	第79回卒業証書授与式
	20日	春分の日
	23日	全校美化／避難訓練
	24日	7・8年生スポーツ大会／保護者会 15:00／給食終
	25日	修了式
	26日	春季休業始

【令和8年度1学期当初の主な予定】 *3/2現在

4/8(水)	始業式
4/9(木)	入学式
4/25(土)	学校公開・保護者会
4/28(火)	離任式
5/8(金)	部活動保護者会
5/12(火)	中間考査《8・9年》
5/30(土)	運動会
6/1(月)	振替休業日

変更になる場合もあります